

4、決議文明朗 製網労働小倉支部 徳田吉松

別紙の通

5、隊の編成

参加全員を十一隊に分ち製網労働小倉支部前衛隊を先頭に各隊の間隔二十米を保ち、夫々スローガン入りの長旗一本並に組合旗を押立り。

6、スローガン

○祝第十五回メーデー萬歳

○電燈電力料を値下せよ

○最低賃金制の確立！

○暴壓諸法令の改廢！

○勤勞階級の實費診療所を設置せよ

○港灣従業者の保護法を制定せよ

○自主的船員保護法の制定

○反動諸勢力の粉碎

○一日八時間一週四十八時間制の實施

○確實なる労働組合主權確立

○失業者の生活保證

7、行動

總指揮者並に組合代表の激勵演説、宣言決議文の朗讀後直ちに行動開始時に午後零時五十分、豫定のコースたる國道筋を九軌電車線に沿ひ魚町より北方行電車線に曲り香春口より東洋陶器會社、王子製紙小倉工場横を通り大正町より勝山橋に出で再び九軌電車線を西進して小倉警察署前より室町常磐橋船頭町を經て午後二時三十分解散地たる淺野堀立地に到着總指揮者より簡單なる挨拶あり